

石綿（アスベスト）含有建材の特徴

建 材 名（一般名） （通 称）	石綿含有スレートボード・軟質フレキシブル板 軟質フレキシブル板を基板とし、表面にセラミック加工や塗装、プリントなどの化粧をしたものは「化粧石綿セメント板」と呼ばれている。
---------------------	--

規 格 等

- ・ JIS A 5430 繊維強化セメント板 - (スレート) - (ボード) - (軟質フレキシブル板)
- ・ JIS A 5421 化粧石綿セメント板
- ・ JIS A 5422 窯業系サイディング - (化粧サイディング)

旧 JIS 規格

- ・ JIS A 6302 吸音用あなあき石綿セメント板

製造期間

- ・ 製造開始は、1971 年である。
- ・ 製造終了は、2004 年である。

建材の特徴

○性質、寸法、形状など

- ・ 化粧加工用の不燃基材として開発された材料で、加工性、可とう性に優れている。
- ・ 不燃建材の基材用として開発された経緯から、製品は何れも不燃材料である。
- ・ 化粧板メーカーの各種加工用基材としての需要が大多数である。

○主な施工部位、使われ方など

- ・ 耐候性、耐水性を改善する化粧加工を施した製品は、軒天井を中心とした外装材として、その他の化粧加工を施した製品は内装材として使用されている。
- ・ 化粧加工の他に吸音を目的として直径 5mm ~ 8mm の小さな孔を開けた「石綿スレート孔あきボード」があり、居室の壁や天井に使用されている。